



家庭でできるノロウイルス対策

ノロウイルスは例年、特に冬季に流行し、感染症や食中毒の原因となります。家庭内での感染を拡げないために、予防対策を徹底しましょう！

Point 1 手洗い

手を洗うタイミング

以下のタイミングで手洗いを習慣づける

トイレの後



帰宅したとき



調理の前



食事の前



汚物に触れた後



適切な手洗い方法

①~⑩を2回繰り返すと効果的！

| | | | | |
|----------------------|-----------|-------------|-------------|---------------|
| ① 流水で手を洗い、石けんをつける | ② 手のひら | ③ 手の甲 | ④ 指先、爪の間 | ⑤ 指の間 |
| ⑥ 親指 | ⑦ 手首 | ⑧ 流水ですすぐ | ⑨ 水気をとる | ⑩ 必要に応じて消毒 |

Point 2 消毒

目的に応じた濃度の消毒液を使用する

自分や家族がノロウイルスに感染したかもしれないと思ったら

おう吐した時



- 処理セット（ペーパータオル、ごみ袋、バケツ、マスク、手袋、ガウン、スリッパ、塩素系漂白剤、ペットボトル等）を準備
- 処理の手順を覚えておく



処理の手順

- ①手袋、マスク、ガウンを着用する。
- ②塩素系漂白剤を0.1%に薄める。
- ③外から内側に向けて、おう吐物を静かにぬぐい取る。
- ④おう吐物のあった場所とその周辺をペーパータオルで覆い、②の塩素系漂白剤を浸す。（10分たったら水拭き）
- ⑤ゴミを捨て、手洗いをする。

キッチン

- 調理器具、ふきん、スポンジ等は0.02%に薄めた塩素系漂白剤に10分間浸し、流水ですすぐ。

トイレ

- ドアノブや水洗レバー、便座等は0.02%に薄めた塩素系漂白剤を浸したペーパータオル等で拭く。

塩素系漂白剤の注意点

- 拭いた場所がさびるおそれがあるので、消毒後は水拭き。
- 手が荒れるため、手指の消毒には使用しない。
- 時間と共に薄くなるので、作り置きはしない。



「塩素系漂白剤の薄め方」は動画で確認！



ノロウイルス対策はコロナウイルス対策にも有効です。

【この記事に関するお問合せ】生活環境安全課 食品衛生担当

このマークは、目の不自由な方などのための「音声コード」で、コードの位置を示すために切り込みを入れてあります。専門の読み上げ装置で読み取ると、記事内容を音声で聞くことができます。

